Panasonic

取扱説明書
Operating Instructions

FM-AM-ラジオNIKKEI 3 バンドレシーバー
FM-AM-RADIO NIKKEI 3-Band Receiver

品番 **RF-NT850RA**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（13 ～ 15 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

付属品
- バッテリーチャージャースタンド（品番 RFEB004G）*
- AC アダプター（品番 RFEA422J）*
- 単４形ニッケル水素充電式電池 ２本（ケース付き）
- キャリングケース（品番 RFCN0010-K）*
  サービスルートでお買い求めいただけます。かっこ内の品番で、お買い上げの販売店へご相談ください。充電式電池の買い替えは必ず専用の別売品（HHR-4AG/2B）をお買い求めください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

*品番は2010年10月現在のものです。品番は変更されることがあります。

保証書付き

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町１番15号

VQT2Z84-1　F0610NJ1100

Panasonic　持込修理

音響製品保証書

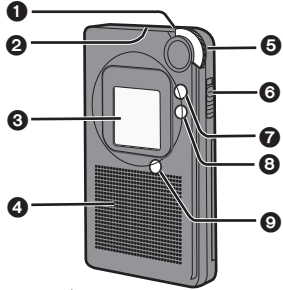
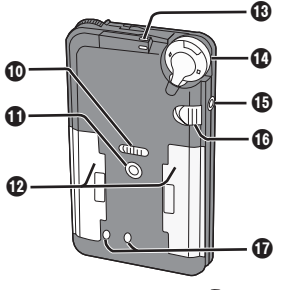
本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	RF-NT850RA
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　　）　ー
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　　）　ー

見本

パナソニック株式会社
AVCネットワーク社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号　TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

各部のなまえ

1. 電源ボタン
2. 音量つまみ
3. 表示パネル
4. スピーカー
5. **選局／バンドダイヤル**
6. **ホールド**つまみ
7. **ノイズクリアー**ボタン
8. **選局モード**ボタン
9. **ラジオNIKKEI1・2 (NSB)** ボタン
10. （スピーカー）、（インサイドホン）切り換えつまみ
11. 時刻合せ ボタン
12. 電池ふた
13. ハンドストラップ（市販）取り付け孔
14. インサイドホン
15. （別売りインサイドホン用）端子
16. **巻取り**（インサイドホンコード巻き取り）つまみ
17. 充電端子

お知らせ
ボタン操作時に表示パネルが約５秒間明るくなり、暗いところで見るのに便利です。

お願い
充電端子は金属で傷をつけたりショートさせないでください。

仕様

受信周波数：

バンド	J ステップ	9 kHz ステップ	10 kHz ステップ
AM	522–1629 kHz	522-1629 kHz	520-1710 kHz
FM	76.0–90.0 MHz	87.5-108.0 MHz	87.5-108.0 MHz
ラジオNIKKEI 第１	3.925/6.055/9.595 MHz	—	—
ラジオNIKKEI 第２	3.945/6.115/9.760 MHz	—	—

電池持続時間（JEITA)： ■ 付属充電式電池使用時

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	約 52 時間	約 26 時間
FM	約 27 時間 30 分	約 19 時間
ラジオNIKKEI 第１・第２	約 48 時間	約 23 時間

■ パナソニックマンガン単４形乾電池 R03 使用時

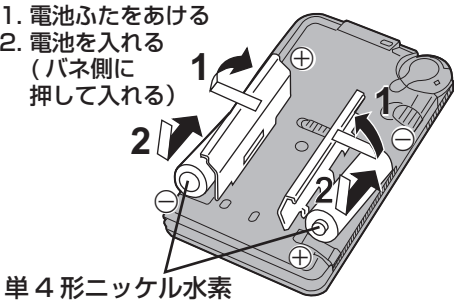
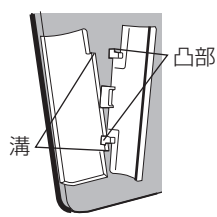
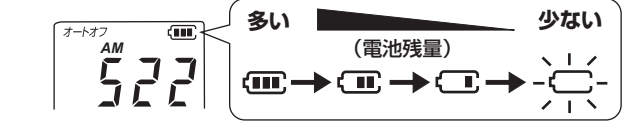
バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	約 45 時間	約 22 時間 30 分
FM	約 24 時間	約 15 時間
ラジオNIKKEI 第１・第２	約 40 時間	約 20 時間

実用最大出力：100 mW（JEITA)
スピーカー：2.8 cm　丸形 8 Ω
電　　源：
　充電式電池：DC 2.4 V（専用充電式電池×２本）
　乾 電 池：DC 3.0 V（単４形乾電池×２本）
最大外形寸法：幅 55.6 mm ×高さ 91.5 mm ×奥行き 15.4 mm（JEITA）
本 体 寸 法：幅 55.0 mm ×高さ 91.0 mm ×奥行き 14.4 mm
質　　量：約 85 g（充電式電池含む）
　　　　：約 62 g（充電式電池含まず）
充 電 器：
　バッテリーチャージャースタンド：
　　入　力：DC 4.5 V、150 mA
　　出　力：DC 3.5 V、130 mA
　AC アダプター：
　　入　力：AC 100 V、50/60 Hz、4 VA
　　出　力：DC 4.5 V、200 mA

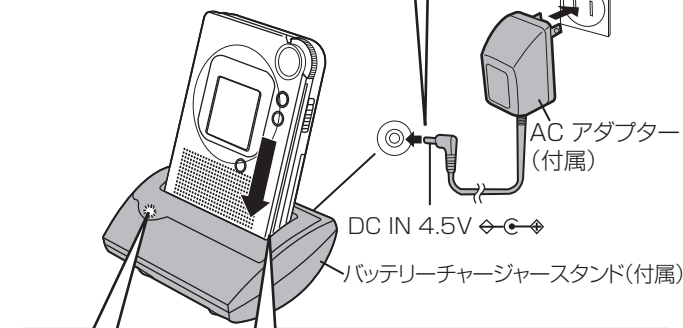
本体を置いていないときの充電器の消費電力：2.0 W

- 時計精度は室温において月差約１分です。
- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源の準備

電池を入れる

■電池残量表示について
電池が「入」のときに表示します。"U01" 表示になると電池が消耗していますので、充電式電池は充電し、乾電池は交換してください。

お知らせ
- 本機ではメモリー保護のため、電池の容量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 電池交換時は、事前に交換用の電池を準備しておき、電池の交換を３分以内に行ってください。約３分以内に行うと、時計や放送局など記憶させた情報を設定しなおす必要がありません。

充電する

充電所要時間は電池残量によって異なりますが、約２時間～最大約６時間です。（充電が完了すると充電表示ランプが消灯します。）
準備 付属の充電式電池を本体に入れる（上記「電池を入れる」）

2 本体をまっすぐ立てて、バッテリーチャージャースタンドに差し込む（充電中はラジオ動作はしません）
↓
CHARGE **充電表示ランプが点灯（赤色）し、充電が始まります**
充電所要時間：約２～６時間（充電中は充電表示ランプが２秒間隔で点滅）
↓
充電表示ランプが消灯したことを確認し、本体をスタンドから抜く

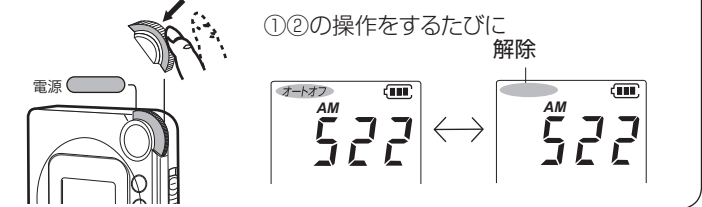
お知らせ
- 付属以外の充電式電池を充電することはできません。
- 長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。（本体を置いていない状態でも AC アダプターが約２W の電力を消費しています。）

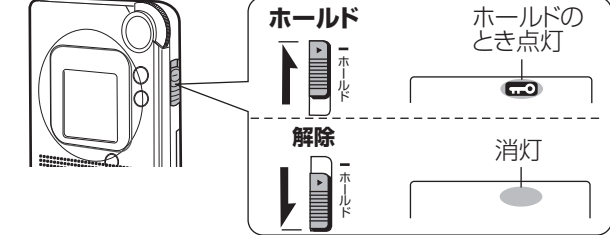
お願い
付属のバッテリーチャージャースタンドは本機に付属の AC アダプター以外に使用しないでください。

■継ぎ足し充電できます
パナソニックの充電式電池なら電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。
■充電しても持続時間が極端に短いときは
充電式電池の寿命です。（充電可能回数は約 300 回）
乾電池でご使用の場合は、単４形マンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。

90 分オートパワーオフ機能について

電源を入れてから約 90 分後に、自動的に電源が切れる機能です。電源切り忘れによる乾電池の無駄な消耗を防ぎます。
（ご購入時にはこの機能が働くように設定されています。）
- 電源が切れたあと続けてお使いになりたい場合は、もう一度電源を入れてください。

■ 90 分以上続けてお使いになりたいときは（機能を解除するには）
① （電源が入っているときは）電源 を押して電源を切る。
② を押しながら 電源 を押す。

ホールド機能

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。
次のようなことを防ぎます。
- 知らないうちに電源が入る。（電池が消耗する）
- 受信していた放送局が変わってしまう。

時計を合わせる

12 時間表示です。（"午前 0:00" は深夜、"午後 0:00" は正午を表します。）
時計の精度には若干の誤差があるため、定期的な時刻補正をおすすめします。

電源が入っているときは
1. 電源 を押して**電源を切る**
2. 時計表示が点滅するまで 時刻合せ **を押し続ける**（約２秒間）
   手順 3 は点滅中（約 15 秒以内）に行う
3. を回して **時刻を合わせる**
4. 時刻合せ **を押す**
   時計がスタートし、コロンが点滅します。

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

本機には３とおりの聞き方（**選局モード**）があります。

マニュアル モード：　直接周波数を合わせて聞くとき。
エリア モード：　全国41都市とJR新幹線※で聞ける放送局を、地域（エリア）ごとに記憶しています。エリア番号（本体後面に記載）を選ぶだけで簡単に選局できます。
マイバンク モード：　お好みの放送局を記憶させて聞くとき（▶8ページ）

選局モードを切り換える

選局モードは、マニュアル モードと東京圏の エリア モードに初期設定されています。
東京圏以外の エリア モードで聞くときはエリア番号の設定が、マイバンク モードで聞くときは マイバンク モードの設定が必要です。

表示が点滅中に回すと右のように表示が変わります。

エリア　エリア　マイバンク　マイバンク

■ エリア モードに設定するには
地域のエリア番号（1～42、本体後面に記載）に合わせる。

1 **モード設定画面**で表示が点滅中に回してエリア番号を選ぶ　エリア番号
2 メモリー 選局モード を押す、あるいは５秒待つ
エリア モードで聞くことができます。（▶6～7ページ）

■ マイバンク モードに設定するには
"001" マイ1、"002" マイ2のいずれかを選ぶ。（それぞれ18局ずつ記憶させることができます）

1 **モード設定画面**で表示が点滅中に回して"001" あるいは "002" を選ぶ
2 メモリー 選局モード を押す、あるいは５秒待つ
マイバンク モードで聞くことができます。（▶8ページ）

※車内FM放送サービスは、一部の車両で実施されています。（詳細はJRに確認してください。）

まず聞いてみましょう（マニュアル モード エリア モード）

マイバンク モードで聞くときは「マイバンク機能を使う」（▶8ページ）をお読みください

■操作がわからなくなったら　電源 を押して電源を切り、「選局モードを切り換える」（▶5ページ）に戻ってください。

FM、AMを聞く

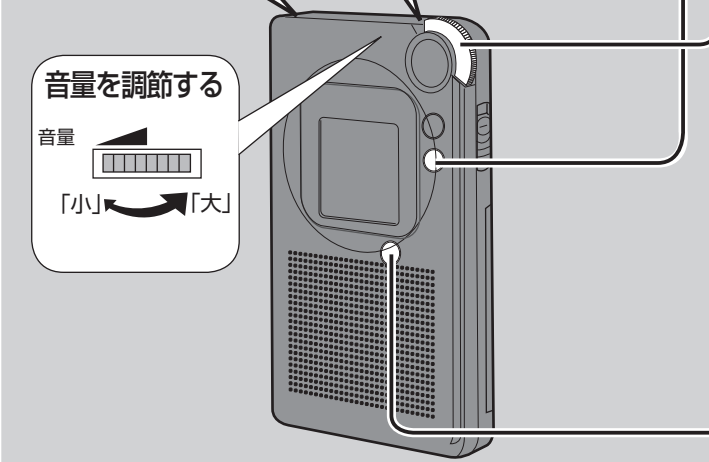
1 何回か押して　マニュアル　エリア
メモリー 選局モード
選局モードを選ぶ（▶5ページ）
表示なし
あらかじめエリア番号を選択してください（▶5ページ）

2 ① 押して
以下のように表示が変わります
AM ↔ FM
バンドを選ぶ

② 回して　マニュアル　エリア
放送局を選ぶ
周波数が変わります。
メモリー番号とともに、周波数が変わります。
メモリー番号

ラジオNIKKEIを聞く

押して
ラジオNIKKEI 1・2 (NSB)
放送を選ぶ

ラジオNIKKEI第１放送、ラジオNIKKEI第２放送が切り換わり、受信状態のよい周波数帯域が自動的に選択されます。
押すたびに
（受信例）
ラジオNIKKEIを受信しているときは、「NSB」と表示されます。
放送
周波数帯
第1放送の9 MHz帯　第2放送の3 MHz帯

インサイドホンの使い方

別売りのインサイドホンで聞く
プラグタイプ：φ3.5 mmモノラルミニプラグ
● 本機のインサイドホンからも音が聞こえます。

プラグはグッと奥まで

よりよい受信のために

■雑音が多いときは
ノイズクリアー タイマー
電源「入」時に を押す。
"Nクリアー" が表示されます。

高音域が減って雑音が少なくなります。

ラジオNIKKEIの自動周波数帯選択機能について

短波放送は、使用する電波の性質上、季節や天候、場所などによって、受信状態が大きく左右されます。ラジオNIKKEIでは、安定した放送をするため、同時に３種類の周波数帯（3、6、9 MHz帯）を使って同じ放送を行っています。本機では、電源を入れたり、ラジオNIKKEI第１放送・第２放送を切り換えたときに最も受信状態のよい周波数帯を自動的に選択します。

お知らせ
受信電波が弱かったり、放送がないときは、3→6→9を表示した後、前回聞いていた周波数帯で止まります。
■ 途中で受信状態が悪くなったときは
をまわして、手動で受信状態のよい周波数帯を選んでください。

マイバンク機能を使う

1 好みの放送局を記憶させるには

あらかじめ聞きたい放送局だけを記憶させておくと、簡単に選局できます。マイ1、マイ2 にそれぞれFM、AM合わせて18局まで記憶させることができます。**ラジオNIKKEIは記憶できません。**
準備：ラジオNIKKEIモードになっているときは、をポンと押し、FM、AMの状態にしておく

お知らせ　同じメモリー番号を選ぶと、前に記憶させた放送局は消えます。

2 マイバンクで聞くには

① マイバンク モードにする。（▶5ページ）
② を回して、メモリー番号を選ぶ。
メモリー番号とともに周波数が切り換わります。

■記憶させた放送局を削除するには
❶ 消したい放送局を選ぶ。
❷ 周波数が点滅するまで メモリー 選局 を押しつづける。（約２秒間）
以下の手順は点滅中（約15秒以内）に行う
❸ 時刻合せ を押す。（"- - -" が点滅します。）
❹ メモリー 選局 を押す。（放送局が削除されます。）
削除したメモリー番号は、飛び越して表示されます。

■消した放送局をもう一度使うときは
手順 1 ～ 7 をくり返してもう一度設定しなおす。

その他の機能

エリアに放送局を追加する

新しい放送局が開局されたときなど、各バンドに 1 局ずつ追加できます。

① （エリア）モードにする（➧5 ページ）

② を押して、バンドを選ぶ。押すたびにバンドが変わります。

③ 周波数が点滅するまで、メモリー／選局モード を押し続ける。（約 2 秒間）

以下の手順は点滅中（約 15 秒以内）に行う

④ を回して選局する。

エリア　A

⑤ メモリー／選局モード を押す。

各バンドともメモリー番号 A として追加されます。

■不要な放送局を削除するには

❶ 消したい放送局を選ぶ。

❷ 周波数が点滅するまで メモリー／選局モード を押しつづける。（約 2 秒間）

以下の手順は点滅中（15 秒以内）に行う

❸ 時刻合せ を押す。（"- - -" が点滅します。）

❹ メモリー／選局モード を押す。（選択した放送局が削除されます。）

■消した放送局をもう一度使うときは

- 上記①～⑤の方法でもう一度設定しなおす。
- 他の地域のエリア番号を設定したあと、もう一度もとのエリア番号を設定する。（➧5 ページ）

アラームを鳴らす

設定した時刻になると、アラームが 3 分間鳴り続けます。（ラジオを聞いている時でも、設定時刻になると鳴ります。）

準備：時刻を正しく合わせておく。（➧4 ページ）

例：午前 8 時 30 分にアラームを鳴らす

電源が入っているときは

1 電源 を押して **電源を切る**

"⊙" が点灯しているときは

2 タイマー を押して "⊙" **を消す**

3 時計表示が点滅するまで タイマー **を押し続ける**（約 2 秒間）

点灯　午前 7:00

以下の手順は点滅中（約 15 秒以内）に行う

4 を回して アラーム設定したい時刻に合わせる

午前 8:30

5 タイマー **を押す** 設定時刻になるとインサイドホンからアラーム音が聞こえます。

午前 8:30

お知らせ

- アラームは解除されない限り、毎日設定した時刻になると働きます。
- 音声出力を ◁ にしておくと（➧6 ページ）、スピーカーからアラーム音が聞こえます。

■アラーム音を止めるには

どのボタンを押してもアラーム音は止まります。
ホールド状態（➧4 ページ）のときでも操作できます。

■タイマーを解除するには

電源「切」の状態で タイマー を押し、"⊙" を消灯させる。

■設定時刻を確認するには

電源「切」、"⊙" 点灯の状態で、タイマー をポンポンと 2 回押す。
設定時刻が約 2 秒間表示され、そのあと時計表示に戻ります。

海外で受信するには

AM の周波数ステップや FM の周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

① 電源 を押して電源を入れる。

② "J" などのステップが表示されるまで、時刻合せ を押し続ける（約 5 秒間）。

③（約 15 秒以内に）を回してステップを選ぶ。

次の順序で切り換わります。（下に回したとき）

- "J"　　：国内専用
- "AM 10"：AM10 kHz 地域（北米、中南米、東南アジアの一部）
- "AM 9"　：AM9 kHz 地域（東南アジア、ヨーロッパ）

④（約 15 秒以内に）周波数が表示されるまで 時刻合せ を押し続ける（約 5 秒間）。

■途中で表示がもとに戻ったときは

手順 ② からやり直す。

お知らせ

ステップを切り換えると、メモリー（あらかじめ記憶されているエリアバンドは除く）は消えます。

■海外ステップ（AM 10、AM 9）のとき

- ラジオNIKKEI は受信できません。
- 選局モードは、（マニュアル）（マイバンク）のみになります。（（エリア）は使えません。）

■日本で受信するには

手順 ③ で "J" を選んで、設定し直してください。

ご参考

道路交通情報を聞くには

道路交通情報サービスを実施している場所で、1620 kHz または 1629 kHz を選局してください。

インサイドホンについて

- からみ防止のために、使用しないときはコードを巻き取ってください。ポケットに入りやすくなります。
- インサイドホンの引き出し、収納は必ず電源「切」にしてから行ってください。（受信中に行うと雑音が入ることがあります。）

液晶表示への温度の影響について

パネルの液晶表示は、極端な高／低温の場所では異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。（常温に戻すと、もとに戻ります。）

お手入れ

本機が汚れたら、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学ぞうきんは、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

使用上のお願い

故障防止のために、以下のことは避けてください。

- 強い衝撃や落下
- 風呂場など湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 雨にぬらす
- 建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。
- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- 携帯電話と本機を近付けると雑音の原因となりますので、離してお使いください。

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

使用済み充電式電池の届け先

最寄のリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

- ホームページ：http://www.jbrc.net/hp

充電式
ニッケル水素電池使用

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- ＋端子、－端子をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…

■ まず、お買い上げの販売店へ ご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　―
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは…
この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

- 製品名　FM-AM-ラジオNIKKEI 3 バンドレシーバー
- 品　番　RF-NT850RA
- 故障の状況　できるだけ具体的に

- **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
  保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間
- **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間** 6 年
当社は、この FM-AM-ラジオNIKKEI 3 バンドレシーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

- **修理に関するご相談は…**

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

- **使いかた・お手入れなどのご相談は…**

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線（ＩＰ電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0510

愛情点検　長年ご使用のFM-AM-ラジオNIKKEI 3バンドレシーバーの点検を！

こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・音声が出ないことがある ・内部に水や異物が入った ・本体やバッテリーチャージャースタンドに変形や破損した部分がある ・その他の異常や故障がある
ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

本機について

⚠ 警告

■分解・改造しない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中 (特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

⚠ 注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

■インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

AC アダプターについて

⚠ 警告

■プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

■コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電･ショート･火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、AC アダプターを抜いてください。

⚠ 注意

■抜き差しは、AC アダプター本体を持つ

- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。

■付属の AC アダプターを使う

- 指定外の AC アダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

充電式電池について

⚠ 危険

■専用の充電器で充電する

- 指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

■はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 警告

■ ⊕ と ⊖ をショートさせない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

電池について

⚠ 警告

■電池は正しく取り扱う

- ⊕ と ⊖ は正しく入れる
- 長期間使用しないときは、取り出しておく

■電池は誤った使い方をしない

- 指定以外の電池を使わない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池は充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中に入れたりしない
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 被覆のはがれた電池は使わない

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

■単４形電池は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。

故障かな！？

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。	ホールド状態（ 🔒 が点灯）になっていませんか？	4
表示パネルに“U01”表示が出る。	電池が消耗していませんか？	3
受信中、電源が切れる。	「90分オートパワーオフ機能」が働いています。90 分以上続けて楽しむときは、この機能を解除してください。	4
受信できない。	現在地のエリア番号を選んでいますか？	5
	アンテナを調整していますか？	7
“エリア”表示が出ない。	周波数ステップを“J”表示にしていますか？	10
バンド表示（FM、AM）が切り換わらない。	（マニュアル）（エリア）モード をポンと押す。	6、7
	（マイバンク）モード バンドの切り換えはできません。	8
表示パネルに“F56”表示が出る。	充電時間が不十分ではありませんか？（もう一度バッテリーチャージャースタンドに差し込み、充電してください。）十分に充電されている状態で、“F56”が表示される場合は本体不良ですので販売店にご相談ください。	—
充電中、表示パネルに“F76”表示が出る。	ただちに充電をやめて電池の向きを確認してください。電池の向きが正しい状態で“F76”が表示される場合は、故障ですので販売店にご相談ください。	—

- 本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。
- 本機を０℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約 60 分で正常に戻ります。

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 2 for the location of the controls.)

Setting the time

1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press and hold ⓫ until the time display flashes.
3. Turn ❺ to set the time.
4. Press ⓫ to complete.

Listening to the radio

Preparation:

1. Pull out the earphone ⓮.
2. Press ❶ to turn the unit on.

FM, AM

1. Press ❽ to select the tuning mode.
   (Free, “ エリア ” AREA or “マイ1”/“マイ2” MY BANK, and AREA/MY BANK change)
   Free: Select by station frequency.
   AREA/MY BANK: Select a station in an area or my bank.
   AREA/MY BANK change:
   Change the number.
   1-42: AREA numbers (⇨ Ⓐ below)
   001-002: MY BANK mode 1 and 2 (⇨ Ⓑ below)
   (Display shows flashing number and “ エリア”, “マイ1”, “マイ2”)
2. (AREA or free mode) Press ❺ to change the band.
3. Turn ❺ to select the station.
4. Adjust the volume with ❷.

RADIO NIKKEI

1. Press ❾ to select RADIO NIKKEI 1 or RADIO NIKKEI 2.
2. Adjust the volume with ❷.

Ⓐ ***AREA mode***

Each AREA number represents an area in Japan and contains preset stations available in that area. The list of areas is on the back of the unit.
Turn ❺ to select the area number (1-42) while in the AREA/MY BANK change mode.

Ⓑ ***MY BANK mode***

Preset 18 stations each in MY BANK modes 1 and 2.

1. Select MY BANK mode “001” or “002”. (⇨ step 1 above, wait until the display stops flashing.)
2. Press and hold ❽ so the frequency flashes.
3. Press ❺ to change the band.
4. Turn ❺ to select the frequency.
5. Press ❽ so the channel flashes.
6. Turn ❺ to select a channel.
7. Press ❽ to complete.

Using the Alarm

The alarm sounds at the set time.
Preparation: Set the time.

1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press ❼ so “⌚” goes out if it is on.
3. Press and hold ❼ until the display starts flashing.
4. Turn ❺ to set the time.
5. Press ❼ to complete.

The alarm is now set.

Stopping the alarm.
Press any button while the alarm is sounding.

Turning the timer off.

1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press ❼ so “⌚” goes out.

Checking the set time.

1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press ❼ so “⌚” goes out.
3. Press ❼ so “⌚” comes on.
   The display shows the set time for about 2 seconds and then shows the clock again.

Using the radio outside of Japan

Change the AM steps and FM range for your area.

1. Press ❶ to turn the unit on.
2. Press and hold ⓫ so “J” starts flashing.
3. Turn ❺ while “J” is flashing to select another step.
   J: Japan
   AM 10: North and South America, parts of South East Asia
   AM 9: South East Asia and Europe
4. Press and hold ⓫ so the flashing display changes to the minimum AM frequency.

The AM step FM frequency change and all preset channels are erased.

Auto off

Turn the set off after 90 minutes.

1. Press ❶ to turn the unit off.
2. While pressing ❺, press ❶ to display “ オートオフ ”.

Repeat to turn off.

Reducing noise

Press ❼ to display “N クリアー ” during reception.

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご添付がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。
   （ご相談窓口一覧表を同梱の場合）
   お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.